主催者企画 先端技術セミナー

聴講無料

■聴講方法：当日開催分の座席券を1ホール内の配布所にて午前10時より配布します。事前予約は承りません。同一セッションは一人一枚に制限します。
■場所：幕張メッセ1ホール内セミナー会場A／B　■定員：300人

12月1日(火)

会場A

自動車 11:00～11:45
付加価値・自動車製造の未来予想図－II 金属から機能統合へ:車体構造と樹脂技術の進化
元 本田技研工業
生産技術統括部 エキスパート・エンジニア　田岡 秀樹



コンポジット 13:00～13:45
環境適合とコストの壁を乗り越える 熱可塑性CFRPのための製造技術
近畿大学
理工学部 機械工学科 教授　西藪 和明



材料 14:00～14:45
グローバル開発事例から紐解く、バイオプラスチック社会実装の勘所
小松技術士事務所
所長・ものづくり名人　小松 道男
副所長　小松 勝男



リサイクル 15:00～16:00
複合廃プラスチックの新たな出口創出
～廃棄物に価値を与えるデザインアプローチ～
REMARE　代表取締役　間瀬 雅介
カリモク家具　取締役社長　加藤 洋



会場B

材料 11:30～12:30
サステナブル材料は本当に使えるのか?
～リサイクル・代替材料・新素材の実装最前線～
PlaBase／シーエムシー出版コラボ企画
東京大学　特別教授／物質・材料研究機構 フェロー　伊藤 耕三
静岡大学　農学部 特任教授／トヨタ車体　材料技術部 主査　西村 拓也
アルケマ　京都テクニカルセンター 所長　下西 祥幸
ダイセル　ハイパフォーマンスポリマーズSBU
事業戦略統括部 事業戦略企画室 主幹部員　奥村 浩一



DX/IoT 13:30～14:15
"このままでは回らない"人手不足時代の現場改革実践事例
～失敗から学んだ、現場発のデータ活用と効果～
内浜化成　開発部 部長　鍛治 史朗



自動車 14:30～15:15
自動車用プラスチックのサーキュラーエコノミー
東京大学
特別教授　伊藤 耕三



リサイクル 15:30～16:15
使用済み色付きプラを新品同様に循環利用
～複数回再利用できる新しいリサイクル技術～
大阪公立大学
工学研究科 物質化学生命系専攻 准教授　岡田 健司



12月2日(水)

会場A

環境 11:00～11:45
ライフサイクルの視点から考えるプラスチック問題
東京大学
大学院 工学系研究科 都市工学専攻 准教授　中谷 隼



自動車 13:00～13:45
自動車における資源循環戦略
～豊田通商×プラニックによるCar to Car樹脂リサイクル～
プラニック
代表取締役社長　山下 晴道



医療 14:00～14:45
射出成形による軽くしなやかな医療プレート
～幾何設計による限界突破～
名城大学
理工学部 准教授　仙場 淳彦



自動車 15:00～15:45
EU 使用済み自動車規則と関連業界の動向
～再生材含有義務規制の衝撃～
日本生産性本部
コンサルティング部 エコ・マネジメント・センター　喜多川 和典



会場B

成形 11:30～12:30
万博出展以降のバイオプラスチックの展望と効用について/工業部品メーカー8社の挑戦
～Harmoneight(ハーモネイト)完成への道のり～
西日本プラスチック製品工業協会
名誉会長(岩崎工業 代表取締役会長)　岩﨑 能久
副会長・総務部長(旭化工 代表取締役社長)　吉本 叡



コンポジット 13:30～14:15
植物由来FRPから見出す次世代循環型複合材の可能性
ヤマハ発動機
生産技術本部 材料技術部 第1先行開発グループ チーフ　伊藤 友貴



環境 14:30～15:15
エフピコモデルの資源循環型リサイクル
～「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」～
エフピコ
サステナビリティ推進室 コミュニケーション推進課 チーフマネージャー　新矢 恭三



材料 15:30～16:15
バイオプラスチックの国内外動向と識別表示制度
日本バイオプラスチック協会　顧問　森 浩之



12月3日(木)

会場A

自動車 11:00～11:45
世界最先端となった中国EVの樹脂部品への影響
～価値の創造と法規への対応～
Tech-T
代表取締役／博士(工学)　高原 忠良



自動車 13:00～13:45
自動車プラスチックリサイクルのグローバル規制動向と対応技術 循環資源の獲得競争に自動車産業はどう備えるか
日産自動車
テクニカルセンター 内外装技術開発部 エキスパートリーダー　小松 基



自動車 14:00～14:45
再生材活用促進に向けた 自工会の取組みについて
日本自動車工業会
環境技術・政策委員会 リサイクル廃棄物部会 部会長　嶋村 高士



包装 15:00～15:45
EU包装・包装廃棄物規則(PPWR)の適用開始と日本企業への影響
EY新日本有限責任監査法人
CCaSS事業部 シニアマネージャー　井出 陽一郎



会場B

自動車 11:30～12:15
資源循環時代の複合材技術研究
～欧米のCFRPその後と樹脂リサイクルの発想感～
名古屋大学ナショナルコンポジットセンター
特任教授　漆山 雄太
Cannon　Overseas Operations Composite R&D
Automotive Div Corporate Manager 兼
名古屋大学　ナショナルコンポジットセンター 客員准教授　外山 寿



コンポジット 13:30～14:15
現場の課題を解決!生産性を向上させる CFRP導入のポイント
共和製作所　業務管理部 工場長　兼　営業部 営業部長　大宮 勝美



金型 14:30～15:15
成形現象の最小核としての金型研究と今後の展開
岐阜大学 地域連携スマート金型技術研究センター
准教授　新川 真人



ビジネス 15:30～16:15
インド進出セミナー
～政府インセンティブ活用、規制など留意事項、インド人材を活かすポイント～
Ernst & Young税理士法人
インドデスク アソシエートパートナー　山口 哲男



12月4日(金)

会場A

加飾 11:00～11:45
加飾技術の最新動向と今後の展開
～環境負荷低減加飾を中心に～
MTO技術研究所　所長　桝井 捷平



環境 13:00～13:45
日本初の再生プラスチックに関する新基準「SPC認証プログラム」の可能性と展望
サステナブル経営推進機構
SX戦略事業部 統括室・事業開発室 室長代理／副主任研究員　戸田 寛明



成形 14:00～14:45
選ばれる素材、語りかける製品
～感性価値が問われる時代のものづくり戦略～
明星大学　経営学部経営学科 准教授　唐見 麻由香



環境 15:00～15:45
「廃プラ処理」から「資源プラ製造」へのパラダイムシフト
～事業として長く続けるための「潔いリサイクル」という処方箋～
資源プラ協会　代表理事　犬飼 健太郎



会場B

自動車 11:30～12:15
自動車車体へのCFRP適用
トヨタ自動車
先進プロダクト開発部 チーフプロフェッショナルエンジニア　三国 敦



加飾 13:30～14:15
車載外装用ABS代替を志向した PP-CNF複合材のめっき性と機械的特性
三恵技研工業　研究開発部 博士(工学)　杉山 直輝



DX/IoT 14:30～15:15
不良低減の答えは計測値の中にあった
～動作計測データで不良低減・良品条件を確立～
コジマプラスチックス
部品樹脂事業部 生産技術部 部長　仲田 義敏



材料 15:30～16:15
セルロース繊維とプラスチックの複合材料における特徴と適用事例
王子ホールディングス
イノベーション推進本部 機能材開発センター 上級研究員　小柳 淳

